

物流業などのSRホールディングス(HD、福山市)は27日、スポーツ施設仲介事業などの「Team39」(東京)を完全子会社とした。今後、主要事業の一つに育てたい考え。Team39は、元Jリーガーの藤田豊社長が設立。スポーツ教室などを

Team39買収

SRHD



契約書を交わす荒木社長(左)と藤田社長

藤田社長は「まだ成長できるビジネスモデル。自信を持ってバトンを渡したい」。SRHDの荒木栄作社長は「地方にも展開できる事業。今後3年間で、売上高を5倍に伸ばしたい」と話している。

事業拡大のためには採用など管理業務の体制強化が必要になるため、SRHDの傘下入りを決断した。日本M&Aセンター(東京)が仲介。社長はSRHDから派遣するが、従業員8人の雇用は維持する。

開催する場所が少ない関東地方で、使われない時間帯の体育館やグラウンドなどの学校施設を、各教室に使ってもらう仲介事業を開拓する。2023年3月期の売上高は約1億円。